

いっしょにやろうよ!!

せんなん子ども会議

みなさんは

「せんなん子ども会議」という
ことばや「子ども会議」のことを
聞いたりしたことがありますか？

『せんなん子ども会議』とは

『泉南市子どもの権利に関する条
例』の第5条で定められた会議
です。

せんなんし
泉南市は

この条例にもとづいて、泉南市の
すべての子どものたちが、ここで
生まれてここで育てよかったと
思える、「子どもにやさしいまち」
チャイルドフレンドリーシティに
なることをめざしています。

『泉南市子どもの権利に
関する条例』は

泉南市のすべての子どもたちが、
すこやかに成長できるようにと
いう願いをこめて平成24年に
制定されました。

子どもにやさしいまちとは

子どもたちの意見や考えを大切にしてまちづくりをすすめ
るまちのことです。子どもは、自分に何らかの関係すること
について、自分の意見を表現する権利があります。
その一つの方法として、「せんなん子ども会議」がつくられ
ました。



しょうがく ねんせい さい
小学4年生～18歳のみなさん ※①

せんなん子ども会議 にかいぎ さんか に参加しませんか

せんなんし す しない がっこう がよ しょうがく ねんせい さい
※①泉南市に住んでいる・市内の学校に通っている小学4年生～18歳

いっしょに子ども
かいぎ かいぎ
会議に行こうよ!



かいぎ
会議って
むずかしそう
だし..

ひとまえ はな
人前で話すの、
す 好きじゃないし..

1



まよ
迷っているなら、いっしょにやろうよ!

かいぎ
会議といっても、ワキアイアイとした
ふん い き
雰囲気だよ。

き がる さん か
気軽に参加してみよ。

ちゅうがくせい
中学生はリードしてくれるよ。

がくねん がっこう ちが なか よ
学年や学校が違って、仲良くなれて、

はな
話すことが楽しくなるよ。

こ
子どもの意見を、おとなの人や

しちょう つた
市長さんに伝えることも

できるんだよ。



2

せんなん子ども会議当日

なん ねん せい
何年生?
ちゅうがくせい
中学生



はじめ
まして!

おも
思っていること
がしゃべれた~!
たの 楽しかった!!

こ
子どもの権利
のことを教えて
もらったよ

ぼくは、
ねんせい
5年生だよ



いっしょに
しようよ!

たの
なんだか、楽し
そう! 続けて
い 行ってみよう!



4

こ かいぎ しょうがく ねんせい さい
「せんなん子ども会議」には、小学4年生～18歳の
せんなんし す かよ こ さんか つき かい
泉南市に住む、通う子どもが参加できます。月1回
とよろび こせんちゆう しやくしょ あつ
土曜日の午前中に市役所などに集まっています。

申し込みについて

しないしょうちゅうがっこう かよ ひと まいとし がつ がっこう つう ちゅうしこみしょ はいふ
市内小中学校に通っている人には、毎年4月に学校を通じて申込書を配布します。

ちやくせつ か き れんらくさき ちゅう こ
直接、下記の連絡先に申し込むこともできます。

がくねん とちゅう さんか う つ
学年の途中からの参加も受け付けています。

「せんなん子ども会議」事務局(教育委員会人権教育課) Tel 072-483-3672 Fax 072-483-7306

Eメール jinkenkyouiku@city.sennan.lg.jp

じゅうしよ せんなんし たるい
住所 泉南市樽井1-1-1

こんな活動をしています

めざそう、子どもが意見を言い参加できるまち。
 子どもの居場所があるまち。子どもが安全で安心でくらせるまち。

子ども会議を
 サポートしてくれる
 おとなスタッフ募集

子どもの権利の学習もするよ

バスツアーもあるよ。
 楽しく活動しよう！



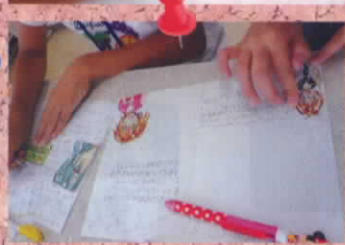
会食もするよ！
 仲良くなれるよ



「人と防災未来センター」
 では防災について、
 楽しく学んだね



子どもの権利って、
 いっぱいあったんだ



多くの人に子どもの権利のことを伝えるために、
 ポスター、パンフレット、ビデオを作成しました。



子どもには
 生きる権利、育つ権利、
 守られる権利、参加する
 権利があるよ。

子ども会議が
 企画したイベントだよ!!

サザンぴあ子どもアート



住宅公園課と会議
 下絵を描いて準備



子どもとおとな、合わせて141人の申込があったんだ。





「泉南市子どもの権利に関する」条例の前文

「子どもにやさしいまちをつくるためには、子どもたちの意見が大切です。子どもの権利のこと、すこしやさしいまちのこと、子どもとおとなのいい関係のこと…そんなことを一緒に考えてみましょう。みんなの声を聞かせてください。条例に生かしましょう。」
 そんな呼びかけに集まってくれた子どもたちが、起草してくれた条例の前文です。

私たちは 泉南の子どもです。
私たちは、子どもの平和のために3日間かけて話し合いました。
私たちは、泉南の自然が多くて、元気なところが、好きです。
そんなまちが好きだからこそ、私たち子どものことを大切にしてください。

おかあさんやおとうさん、 おうちのひとへ

家庭の中で暴力（DV）や虐待はないですか？
 おとなの都合や事情で私たち子どもを巻き込む前に、私たち子どもの気持ちを理解してください。
 私たち子どもの心や身体を傷つけないでください。
 私たちもがんばりますから、自分で選んで、自分のペースですごさせてください。
 どんな苦労があろうとも、笑顔がある家庭を子どもとっしょに、つくってください。

がっこう せんせい 学校の先生へ

学びやすく、ひとりひとりの意見を大切に、居心地のよい学校にしてください。
 いじめのことを相談できる先生や場所を増やしてください。
 いじめられている子どもを助けることができる学校にしてください。
 いじめがなく、仲の良い学校（クラス）をいっしょにつくりましょう。

まちのおとなへ

子どもたちのために、公園の遊具を減らさないでください。
 きれいで、安全なまちにしてください。
 子ども達も泉南のまちをよくしたいと考えていることを知ってください。

私たちの気持ちをきくときに大切にしてほしいことは
話を途中でさえぎらないで最後までちゃんと聞いてください。
きいたあとは、やさしく接してください。すぐに評価するのは待ってください。
私たちは、他のひとの気持ちや意見きくことも大切にします。



あなたなら、どのようなことを話したいですか？
 だれに気持ちを聴いてもらいますか？
 おうちのひとに 学校の先生に まちのおとなに 自分自身に…
 心の中に問いかけてみましょう。
 そして、子ども会議でも一緒におしゃべりしましょう。

